

第649号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664

発行日 2023年4月16日
発行責任者 喬木村公民館長 司 林
編集責任者 公民館編集部 池田 英明
印刷 龍共印刷株式会社



四年ぶりとなる「阿島祭り」が四月一日、二日、安養寺を中心に地区一帯で開かれました。激しい舞から「暴れ獅子」の異名を持つ全長約十八メートルの阿島獅子と、小学生による阿島子ども獅子が地域の繁栄を願って練り歩き、迫力ある舞で見物客を楽しませました。

八幡社の祭典と安養寺の法要会を一緒に行う、神仏混交の珍しい祭典。過去三年は新型コロナウイルスの影響で中止や神事のみ開催が続く、獅子舞や囃子屋台が地区内を巡行する形式は四年ぶりとなりました。



本祭では、八幡宮を出発した神輿行列、囃子屋台、阿島獅子、子ども獅子が賑やかな声や音楽を響かせながら安養寺を目指しました。阿島獅子は「頭前進」「下

がれー」などと大きな声の指示のもと方向を変えながら迫力ある舞を見せ、沿道に集まった見物客の歓声を誘っていました。子ども獅子は児童約三十五人が担い、大人に負けじと熱演。昨年十二月から練習を重ねてきた成果を存分に発揮していました。

舞を奉納する安養寺には大勢の人が詰めかけ、かつての興奮が復活。子ども獅子と向かい合う「親子舞」を披露したあとは、境内を縦横無尽に駆け回り、囃子屋台に体当たりするなど持ち前の暴れっぷりを発揮。砂ぼこりを立てて暴れ回る獅子に観衆は歓声を上げて盛り上がりました。

仲田久志実行委員長は「二日間とも天気に恵まれ、四年ぶりの祭りを無事に終えることができました。コロナ前よりも見物客が集まったのではないかと話していました。」

椋鳩十ものがたり 81

「椋鳩十全集掲載作品」

椋鳩十全集十六

「やせ牛物語」

昭和四十六年

「あらすじ その一」

藤右衛門だんなは、二頭の子牛を買いました。一頭は、強い闘牛になりそうな子牛。もう一頭は、やせた子牛でした。藤右衛門だんなは、闘牛を育てる名人と

菅沼利光

いわれる八郎に、二頭の子牛を世話させます。牛舎の前に来た二頭は、角を振ってぶつかり合います。やせた子牛は、太った子牛にふっ飛ばされま



土佐犬と戦うやせの花

た子牛は、闘牛の横綱をはるような名牛になると「雲竜」と名付けますが、やせた子牛には、名前も付けず、相手にしません。八郎は、やせた子牛の賢さを知り、

牛舎の前に来た二頭は、角を振ってぶつかり合います。やせた子牛は、太った子牛にふっ飛ばされま

藤右衛門だんなは、太っ

新旧公民館長 あいさつ

公民館長 市瀬 徹



三月末日をもって公民館長を退任しました。平成

二十九年度から六年間、住民の皆さんには大変お世話になりました。

この三年間は新型コロナウイルスの影響で公民館活動は延期、あるいは中止せざるを得ず、苦しい状況でした。特に令和二年度は徹底した感染対策を講じて事業を行うおとしでも、新型コロナウイルスに感染する不安は拭えず、このままでは公民館活動ができなくなってしまう、地域コミュニティが崩壊してしまうという危機感が募りました。風向きが変わったのは令和三年九月、感染が拡大する中で実施した平和学習会、安田津紀さんとタテタカコさんのライブ&講演会をオンラインで開催してからです。「感染対策と開催方法を工夫すれば活動はできる。できる範囲でいいので活動を継続していくことが今は大事だ」と思うことができ、その後

はできるだけ事業を実施していくことができたと感じました。

大きく振ったため、八郎は土佐犬に背を向けて尻餅をついてしまいます。土佐犬は八郎に飛びかかり、肩先に噛み付き離しません。八郎の危機を見たやせの花は、土佐犬を角に引っ掛け投げ飛ばします。やせの花のわずかなすきを察知した土佐犬は、やせの花の耳に噛み付き、片方の耳を食いちぎってしまいます。傷つきながらも、やせの花は、土佐犬と互角に戦い八郎を救いますが、土佐犬に噛まれた八郎は、一ヶ月近く入院することになってしまいました。

四月より市瀬徹公民館長の後任としてお世話になることとなりました林司です。小学校を退職後、三年間教育委員会教育専門主事として教育相談や不登校対応、学校への支援等の業務を行っておりました。四月からは、これらの業務の一部を担いながら、公民館長の仕事との兼任で任を果たします。

皆さんの意見を丁寧にお聴きしながら、よりよい公民館活動となるよう努力していきます。よろしくお願ひいたします。

公民館長 林 司



四月より市瀬徹公民館長の後任としてお世話になることとなりました林司です。

皆さんは信じています。」 WBC 栗山英樹監督の言葉。何度も何度もテレビで放映された。熱く語る監督の言葉の結末が、優勝を決めた大谷選手のスライダーに集約されていたように思う。

あの時

「ぼくは信じています。」 WBC 栗山英樹監督の言葉。何度も何度もテレビで放映された。熱く語る監督の言葉の結末が、優勝を決めた大谷選手のスライダーに集約されていたように思う。

一人一人がチームを引っ張ってほしいと主将を置かなかった。自ら考え、決断し、行動できるように仕向けた。その方針が、大谷選手を動かし、出場予定の無かった決勝前日、エンゼルスGMへの電話での出場直訴へと繋がったと考える。監督の意を汲んだダルビッシュ選手等に引っ張られ、準決勝メキシコ戦九回裏のあの奇跡、いや、順当な結果へと繋がる。そして決勝へ。

どこをとっても物語のよう流れていく。それを見ている自分も試合に引き込まれた。エラーをした選手に責任を問い、押し付けてはいけない。敗因を作るのは監督。責任とは「取る」ものではなく、「果たす」ものだと言った。監督の著書にあるという。こういった哲学が彼の根底にある。私、四月から喬木村の公民館長を拝命した。とんでもない大役。コロナ禍で公民館活動は順調ではなかった。そのコロナも五月八日には感染症の種類も変わりインフルエンザと同等になるといふ。監督のような哲学もない自分ではあるが、地域のみなさんの思いを聴きとることを心に置きながら、任を果たしていきたい。(館長)

2023年度 喬木村公民館活動計画

公民館本館4部では、2023年度は下記のような事業、学習会等を計画しています。多くの皆さんにとって公民館活動が、参加しやすい、楽しいものとなるよう、今年度は事業内容と回数の一部見直しを行いました。是非、積極的に事業にご参加いただき、ご意見をいただければ幸いです。

なお、学習会やイベントなど、公民館で取り組んで欲しいこと、自分たちで企画してみたいこと等ありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

令和5年度 喬木村公民館本館部員名簿

公民館長 林 司

◎部長 ○副部長

	氏名	分館
編集部 4名	◎ 池田 英明	上平
	○ 塩澤真由美	富田
	杉本 美紀	南
	池田 恵将	上平
社会部 6名	◎ 知久 隆文	北
	○ 後藤美智世	町
	○ 宮澤 八穂	北
	湯澤めぐみ	馬場
	牧内 恵	伊久間
	木下 剛	富田
体育部 7名	◎ 湯澤 直幸	北
	○ 下澤 修子	南
	○ 大平 誠	帰牛原
	大原ゆかり	南
	○ 羽生 裕一	帰牛原
教養部 4名	◎ 桑原 健次	北
	○ 平澤 卓	両平
	◎ 川口 範子	伊久間
	○ 佐藤美恵子	南
	伊藤 純子	氏乗
	松澤 弘美	郭

公民館主事 市瀬 誠 福澤美都里

<退任者> 編集部 仲田 久志さん

~長年お勤めいただきありがとうございました~

内 容	
編集部	・館報毎月発行 (7月より隔月発行を予定)
社会部	・いちごチャンネルでの紙芝居放映 (教養部との合同) ・各種祭りへの参加・協力 ・文化展示 (11月7~12日) ・ふるさとづくりフォーラム企画運営
体育部	・スポーツ交流大会 5月21日(日) 春のスポーツ交流会 9月24日(日) 秋のスポーツ交流会 ・その他大会等 12月3日(日) 駅伝大会 ・ニュースポーツの普及
教養部	・楽遊塾 講演や体験、地域発見等の子ども向けイベント2講座を計画 7月30日(日) 川遊びイベント (予定) 11月19日(日) たき火イベント (予定) ・各種祭りへの参加・協力 ・いちごチャンネルでの紙芝居放映 (社会部との合同) ・くりんネット「読み聞かせ」春・夏休み実施

R5年度 分館活動計画

分館名	分館長	スポーツ (分館対抗を除く)	講習会・その他 (健康のつどい・村文化祭を除く)	館報 (発行回数)
北	山上 光良	春のお花見ウォーキング	村政を聴く会、夏のイベント、敬老会、秋のスタンプラリー・ビンゴ大会	1
寺の前	松澤 俊明		ブルーベリー作業、春・秋祭りへの協力、夏休み親子レク、敬老会、ほんやり、おこもりこう、卒業生を送る会	2
帰牛原	東原 高通	大運動会	花いっぱい運動、敬老会	1
郭	丸山 貢弘		西宮春・秋の祭典 きおい、花火大会、敬老会、手芸教室、正月飾り講習会、ほんやり	
町	原 毅史	健康ウォーキング、マレットゴルフ大会	敬老会	
南	栗澤 豊	マレットゴルフ大会、スポーツ大会	花壇花植え付け、おやすり講習会、ほんやり	2
馬場	原 親男		花壇・花の管理、敬老会	
両平	宮下 正吾	厚生大会(マレットゴルフ大会)	河川清掃、教育フォーラム、敬老会	
田上川	松島 一彦	女性部レク・親子レク	フラワーロード各種作業、河川清掃、デイキャンプ、敬老会、ほんやり	
上平	齋藤 武彦	(未定)	花火大会、座禅の会、敬老会、正月飾り講習会※予定	
伊久間	松葉 元実	分館マレットゴルフ大会、組合対抗ペタンク大会・常会対抗ソフトボール大会	敬老会、わの里祭り、しめ縄づくり	
富田	尾賀 博雄	区民親睦ペタンク大会 常会対抗ソフトボール大会	春季祭典協力、敬老会、夏祭り、秋季祭典協力、マレットゴルフ場整備作業	1
大和知	小池 不二男	区民スポーツ大会	花壇管理、納涼大会、敬老会、区民遠足、どんど焼き	1
氏乗	元島 政好	区民体育祭	花壇管理、河川清掃、敬老会、手芸教室、遠足、チューリップ植え、公民館旅行、ほんやり 図書貸出し	
大島	佐々木 泰		シダレザクラお花見、敬老会、花壇作り、旅行	
加々須	小澤 政伸	みんなで笑いヨガ(支援)、健康体操	夏祭り、区民親睦事業、花いっぱい運動、サークル・保存会等支援	

喬木俳句会 弥生句会詠草

春夕べ嫁ぎし子等の家何処
受験の子ホットミルクのレンジ鳴る 木下 瑞恵

孫の手に熱き湯気立つ蓬餅
紅梅や樹洞にいのち湛へをり 矢澤恵美子

春光や学び舎あとに孫ら菓立つ
草抜きて草と会話す春日かな 松島みのり

霞立つ白き山脈夢を追ふ
山笑ふ守り育てよ里の山 宮島 高枝

花吹雪手拍子そろふ笑いヨガ
盛り上がるWBC春いちばん 村山たか子

亡き母の彼岸参りは渡し船
中国に植えし桜や永久に咲け 原 美恵子

人影もなくて田なかの薺花
夕あかり集めてほのか沈丁花 西元くにこ

春の日を追ふて窓辺に針仕事
愛読書ふたたび読みて桜散る 市橋 ヨリ

卒業子ひとりひとりに紅薔薇を
スカート少女がふたりチューリップ 松葉 孝子

紅梅の空を彩り帰郷の娘
散る桜山にやさしき一日かな 吉川てる子

関口流瑞さん・筒井晴太郎さん 全国高等学校ラグビーフットボール大会出場

令和四年十二月二十七日、令和五年一月七日、花園ラグビー場で開催された第百二回全国高等学校ラグビーフットボール大会に出場した関口流瑞さん筒井晴太郎さんの報告会が行われました。

お二人は喬木出身の同年代で中学卒業後愛知県中部大学春日丘高等学校ラグビー部に入部し最終学年となる今年、愛知県代表メンバーとして花園大会に出場されました。

全国ベスト8をかけた戦いで佐賀工業に1点差(8対9)での惜敗となりました。

中学卒業後親元を離れ、見知らぬ環境で大変だったと思いますが、同郷の友が近くで支え合つたから乗り越えてこれたこと、今後も活躍を期待しております。



筒井南心さん 全国中学校ラグビーフットボール大会出場

令和四年七月二十九日、日本武道館で開催された第五十六回全国道場少年剣道大会に団体戦選手として出場した筒井南心さんの報告会が行われました。全国では初戦敗退となりました。

南心さんは令和四年九月十八日~十九日、第十三回全国中学生ラグビーフットボール大会にメンバーとしても出場し、全国ではブロンズ三位となりました。

WBCの大谷選手さんからの剣道とラグビーの二刀流という貴重な体験を後輩に伝えていただき、今後も活躍を期待しております。

編集後記

やっぱりお祭りはいい！遠くから聞こえてくる笛や太鼓の音色に心躍る。

保育園で「獅子に頭を噛んでもらう」ということがある。」と聞いてきた四歳の孫は、すっかり獅子の虜に。座光寺の獅子までにも噛んでもらい今年はいいことがあるに違いない。

砂ぼこりの中、獅子を操るパンチパーマの年長さんのなんと凛々しいことか。四年ぶりの安養寺に、桜舞散る中、賜やかな春が戻ってきた。

自主企画講座のご案内

自主企画講座は「こんなことを学びたい!」「この人の話を是非聞いてみたい!」という村民の皆さんの自主的な学習・講座を支援する事業です。

企画・当日運営まで積極的に関わってもらい、公民館職員と共同で講座を作りあげます。是非、皆さんご活用ください!

例えは... ●パソコン講座 ●金融教育に関する講演会など

《お問合せ 喬木村公民館(☎33-2002)》

応募条件 ●企画・運営を行う仲間を5名以上集めてください。(半分以上が村在住者の方としてください。)

支援内容 ●講演会・学習会の講師謝礼(予算の範囲内) チラシ、資料等の用紙・印刷費用 (テキスト代、材料費については参加者負担になります。)

※事業は必ず参加者を公募します。特定の政党・宗教を支持するもの、営利目的のものは採用いたしません。

【締切】9月末日まで (予算が残れば随時募集)